

令和6年度 ひがしこうち広域周遊促進事業 仕様書

1 目的

高知県東部地域の観光資源等を基にした、広域的な周遊促進に繋がる企画を立案、実施することによって、広域周遊の促進及び観光消費額の向上を目指すことを目的とする。

2 事業概要

- (1) 名 称 令和6年度 ひがしこうち広域周遊促進事業
- (2) 業務期間 契約締結日から令和7年3月31日(月)まで
- (3) 実施主体 一般社団法人 高知県東部観光協議会

3 事業内容

本事業の目的を達成するため、受託者は以下の業務を行うものとする。

- (1) 広域周遊の促進及び観光消費額の向上に繋がる企画の立案、実施
(要件)
 - ① 高知県東部9市町村（芸西村～東洋町）への周遊に繋がる内容であること
 - ② 四国地方及び中国地方、関西地方をターゲットとすること
 - ③ 事業の効果及び効果測定方法を明確にすること
- (2) 定期的な進捗状況の共有
(要件)
 - ① 業務進捗状況の確認のため、定期的にミーティングの場を設定すること
- (3) 実績報告書の作成
(要件)
 - ① 実施した事業の効果等について、具体的な数字や根拠を含めること
 - ② 次年度以降に向けた提言を含めること

4 見積限度額

4,000,000 円(消費税額及び地方消費税額含む)

ただし、本事業は令和6年度予算で執行し、安芸広域市町村圏事務組合広域観光推進事業費補助金を活用するものであることから、当協議会の社員総会において令和6年度予算が承認され、かつ、当該補助金が交付決定となったときに確定するものである。

5 事業費

事業費には見積限度額の範囲内で、以下の項目を必ず見積額に含めること。なお、本事業の達成に必要な一切の経費は受託者の負担とする。

- (1) 広域周遊の促進及び観光消費額の向上に繋がる企画の立案、実施
 - ・企画立案及び実施に対する全ての費用
- (2) 進捗状況の共有
 - ・業務進捗状況の共有にかかる資料作成及び定期的なミーティング実施に対する全ての費用
- (3) 実績報告書の作成
 - ・実績報告書の作成にかかる全ての費用
- (4) その他
 - ・事業実施にあたり必要となる費用

6 事業実施における留意事項

- (1) 仕様書の内容については、契約後、予算の範囲内で変更する場合がある
- (2) 受託者の提案内容をそのまま実施することを約束するものではなく、受託者の提案内容を基に、協議会と協議の上、実施内容を決定することとする
- (3) 事業の実施にあたっては、協議会及び関係機関と緊密な連携のもと、効率的かつ効果的な遂行を心がけること
- (4) 本事業の実施に際して、中止の恐れが生じた場合は、速やかに協議会に報告し協議を行うこと。なお、やむを得ず中止した事象に対する費用については協議の上、負担割合を決定することとする。ただし、受託者側の過失に起因し中止した事象の費用については、受託者が全て負担することとする
- (5) 本事業の実施にあたって、知り得た個人情報、機密事項の取り扱いには十分に注意し、本業務以外には使用しないこと。
- (6) 上記に定める事項のほか、本仕様書に定めのない事項及び疑義が発生した場合は、必要に応じて協議会と協議の上、事業内容を変更することができる。